

# 地域生活支援拠点等整備推進 モデル事業

## 事業実績報告書（概要）

平成28年3月  
新潟県上越市

# 目

1	上越市の紹介	.....	3
2	事業目的及び 事業実施主体	.....	4
3	事業要旨	.....	5
4	地域生活支援拠点 等の整備の類型	.....	6

# 次

5	事業内容	.....	7
6	必要な機能の 具体的な実施内容	.....	8
7	事業実施の結果 及び今後の課題・方針	...	10

# 1 上越市の紹介

## すこやかなまち ～人と地域が輝く上越～

上越市は、新潟県の南西部に日本海に面して位置し、北は柏崎市、南は妙高市、長野県飯山市、東は十日町市、西は糸魚川市に隣接しています。

古くから交通の要衝として栄えましたが、現在も重要港湾である直江津港や北陸自動車道、上信越自動車道のほか、えちごトキめき鉄道 妙高はねうまライン、日本海ひすいライン、JR信越本線、ほくほく線などを有しています。さらに、平成27年3月には北陸新幹線が金沢まで延伸しました。

### 面積

面積	広がり	
	東西	南北
973.81km <sup>2</sup>	44.6km	44.2km

平成28年4月1日現在

### 推計人口

総数	男	女	世帯数
195,737	95,374	100,363	74,132

平成28年4月1日現在



# 事業目的及び事業実施主体

### 【事業目的】

障害児者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援のための拠点の整備や、地域の事業者が機能を分担して面的な支援を行う体制等を整備するなど、様々な支援を切れ目なく提供できる仕組みや地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを目的とする。

### 【事業実施主体】

新潟県上越市

## 事業の概要

### 【事業期間】

平成27年7月1日～平成28年3月31日

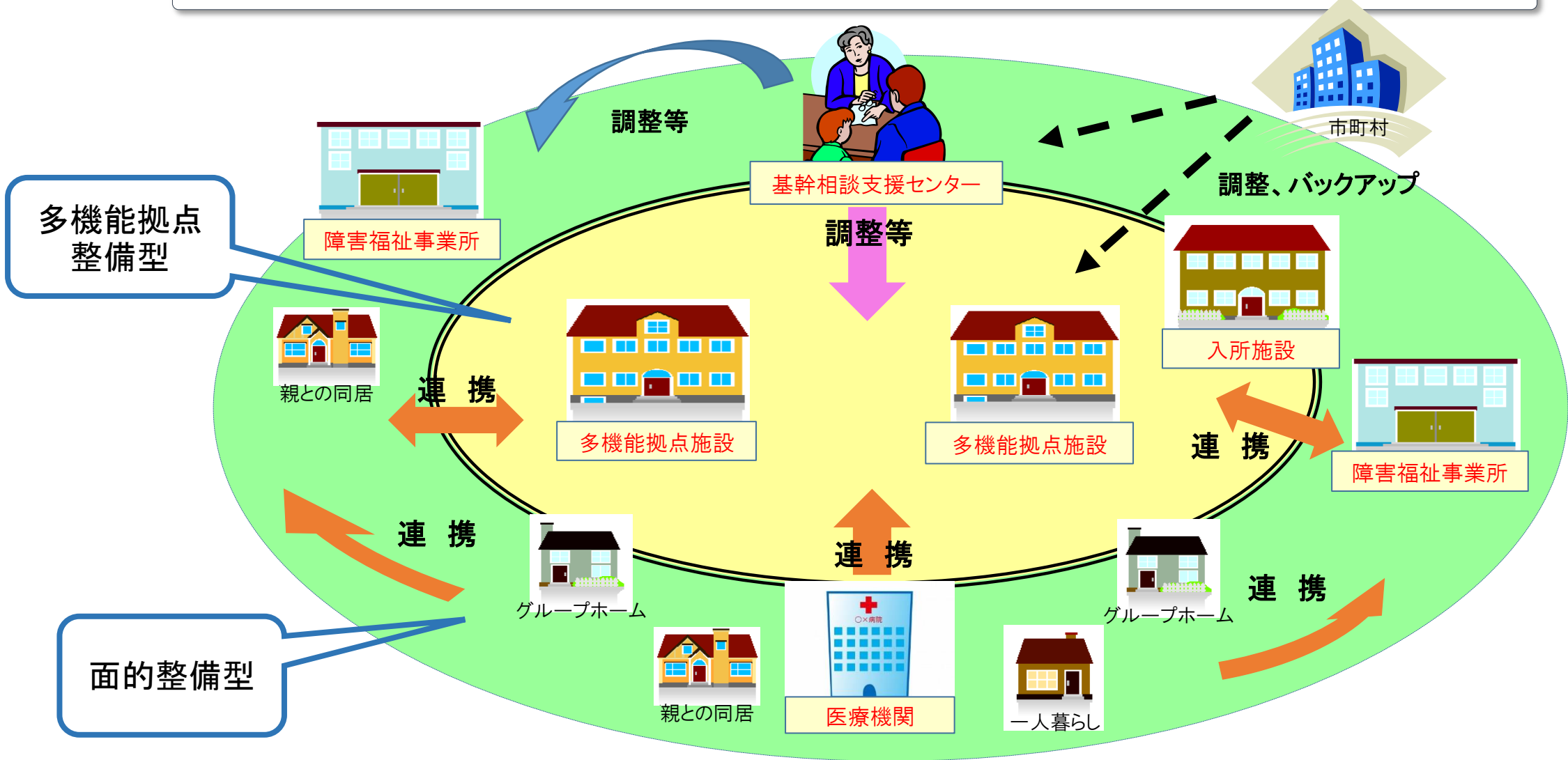
### 【事業内容】

上越市自立支援協議会の地域生活支援部会を中心に「地域生活支援拠点」に求められる機能やエリアの検討、整備パターン等について方向付けを行う。

- ・当市における「地域生活支援拠点」に求められる機能等の検討
- ・先進地視察
- ・有識者による研修会の開催
- ・具体的な「地域生活支援拠点」のエリアと実施事業者の検討

# 上越市地域生活支援拠点等の整備(多機能拠点整備型+面的整備型)モデル

居住支援の機能を持つ事業所が地域と連携し、地域で障害のある人を支える。



## 事業内容

### 【準備委員会等の開催実績】

- ・地域生活支援部会 11回開催

### 【関係者への研修】

- ・「地域生活支援拠点等整備推進」に係る研修会の開催  
講師:厚生労働省 障害福祉専門官

### 【その他地域生活支援拠点等の立ち上げ準備に必要な事業】

- ・先進地視察研修

のぞみの郷高社(長野県中野市)、重度・高齢グループホーム「そら」(北海道札幌市)、  
自閉症者自立支援センター「ゆい」(北海道札幌市)

## 6 必要な機能の具体的な実施内容

### 上越市の地域生活支援拠点に求められる具体的な拠点機能

項目	多機能拠点整備型	面的整備型
住まい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー対応</li> <li>・特別浴槽等の整備</li> <li>・行動障害に配慮した整備(空調、壁材、床材、防音等)</li> <li>・看護師の配置、もしくは訪問看護の活用</li> <li>・重度障害者へのヘルパー派遣特例(区分4以上で行動援護、重度訪問介護対象者)の活用</li> <li>・通所施設の併設</li> <li>・グループホーム整備(障害特性を考慮したグループホーム)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域定着支援の充実(即対応できる支援体制)</li> <li>・重度の精神障害のある方を受け入れ可能なグループホームの整備</li> <li>・地域定着支援をグループホーム利用者にも活用できる仕組み</li> </ul>
短期入所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期入所を4床以上整備</li> <li>・緊急時短期入所事業の拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険適用の短期入所の積極的な活用(基準該当施設の空床利用型など)</li> </ul>
相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談、地域定着</li> <li>・広域をカバーするための相談支援機能</li> <li>・あんしん生活支援事業の機能強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な連携会議(ケアマネ連絡会など)</li> </ul>
緊急対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしん生活支援事業(あんしんコールセンター)</li> <li>・緊急対応型短期入所の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしん生活支援事業の機能</li> <li>・各法人がそれぞれ新規に短期入所を開設</li> </ul>
人材 (確保・養成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な支援を行うための実習の受け入れ(OJT)</li> <li>・研修の実施(強度行動障害、喀痰吸引など)</li> <li>・常勤看護師の配置や訪問看護の実施</li> <li>・医療機関との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害支援者</li> <li>・緊急対応特命支援チーム(拠点周辺の関係者で編成)</li> </ul>
体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点グループホーム併設型に体験型を整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしの体験の場</li> </ul>
その他必要な支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のお茶の間の場</li> </ul>



# 拠点整備に伴う必要な支援

- ・重度身体障害のある人のすまい
- ・強度行動障害のある人への支援

- ・医療行為が必要な人への支援
- ・あんしん生活支援事業の充実

- ・重い精神障害のある人への見守り
- ・短期入所の確保



## 面的整備型

### 多機能拠点施設整備

#### 住まい

- ・バリアフリー対応
- ・特別浴槽等の整備
- ・行動障害に配慮された設備（空調、壁材、床材、防音等）
- ・看護師の配置、もしくは訪問看護の活用
- ・重度障害者へのヘルパー派遣特例（区分4以上で行動援護、重度訪問介護対象者）の活用
- ・通所施設の併設
- ・グループホーム整備（障害特性を考慮したグループホーム）

#### 短期入所

- ・短期入所を4床以上整備
- ・緊急時短期入所事業の拡充

#### 相談

- ・計画相談、地域定着
- ・広域をカバーするための相談支援機能
- ・あんしん生活支援事業の機能強化

#### 緊急対応

- ・あんしん生活支援事業（あんしんコールセンター）
- ・緊急時対応短期入所の整備

#### 人材（確保）

- ・常勤看護師の配置や訪問看護の実施など医療機関との連携

#### 体験

- ・拠点グループホーム併設型に体験の場

#### 住まい

- ・地域定着支援の充実（即対応できる支援体制）
- ・重度の精神障害のある方を受け入れ可能なグループホームの整備
- ・地域定着支援をグループホーム利用者にも活用できる仕組み

#### 人材（確保）

- ・強度行動障害支援者
- ・緊急対応特別支援チーム（拠点周辺の関係者で編成）

#### 【多・面】共通する人材（養成）

- ・専門的な支援を行うための実習の受け入れ（OJT）
- ・研修の実施（強度行動障害、喀痰吸引など）
- ・地域資源を活用した専門的な研修

#### 緊急対応

- ・あんしん生活支援事業の機能
- ・各法人がそれぞれ新規に短期入所を開設

#### 短期入所

- ・介護保険適用の短期入所の積極的な活用

#### 相談

- ・定期的な連携会議（ケアマネ連絡会など）

#### 体験

- ・一人暮らしの体験の場

#### その他必要な支援

- ・地域のお茶の間の間

## 事業実施の結果と今後の課題・スケジュール(予定)

### 【事業実施の結果】

- ・上越市における拠点整備の方向性(多機能拠点整備型+面的整備型)の決定
- ・拠点整備の際に求められる具体的な機能の決定

### 【今後の課題】

- ・看護師の確保
- ・医療機関との連携

### 【今後のスケジュール(予定)】

- 平成28年7月から
  - ・関係の社会福祉法人や医療法人の代表者会議を開催し、拠点整備について議論を進める。
- 平成29年度以降
  - ・多機能拠点整備の意向を持つ事業者(法人)を選定。
  - ・面的整備について、市内関係事業所等の役割分担を明確にし、連携を図りながら、地域全体で障害のある人を支える仕組みを構築していく。
  - ・事業者(法人)により国県補助等を活用して、計画的に施設整備を進める。

モデル事業において議論した地域生活支援拠点整備に関する意見を踏まえ、さらに広く関係法人等と議論を深め、上越市における地域生活支援拠点整備の実現を目指す。